

# 自ら伸びる図書館

府中町立府中中央小学校

## 【学校図書館の読書環境整備】

学校教育目標を「自ら伸びる」とし、教職員とコミュニティ・スクールサポーターが一体となり児童とともに読書環境を整えています。

☆児童玄関から入るとすぐに広がる図書室は、  
自ら伸びるための知恵や情報がたくさん！！  
☆さあ扉を開けましょう。  
あいたい本がまっているよ！！

## 図書室入口

### 児童の成長を願い 図書室へようこそ

図書室の左右の扉には、新緑の頃の木・紅葉の頃の木を掲示しています。図書室に来室する児童が本を通して、自ら伸びる姿を地面に深く根を伸ばし、大空に向かって枝を大きく広げていく木になぞられています。木の幹や一枚一枚の葉には、学校、保護者や地域の方々が児童の六年間の成長を見守っているという願いも込められています。



## 常設コーナー

### 児童は、まずこのコーナーをチェック！

新刊コーナーを児童の目にとまるよう入口近くに設置し、保護者が作成したポップとともに整理して配架してあります。



## 特設コーナー

### 児童が自主的に学び続ける！

季節に合わせた本や日本の伝統行事、児童が国語科の物語文や説明文で、学習した作者や筆者の関連本を展示しています。

保護者や地域サポーターの知恵や工夫が詰まった特設コーナーです。



## 図書室外の企画展示コーナー

### 児童の学習意欲を高める!

平和に関する企画展示、G7広島サミットに関する企画などをし、図書室のどの位置に関連本があるのか分かりやすく展示しています。

また、子ども達が楽しみながらできるアンケートやクイズを通して、児童が自ら興味をもち、「もっと調べたい」と図書室の扉を開けたくなる工夫もされています。



## 分類法

### 児童が親しみやすいアイデア満載!

町立図書館の分類を基本にCSキャラクターオリジナル分類イラストを掲示しています。

またペットコーナーでは、児童のペット紹介コーナーを設けるなど探したい本をすぐに見つけられる工夫があります。



## ガラス張りで天井の高い安らぎ空間

### 児童の心地よい居場所

1階や2階からも図書室の様子を見ることが出来るので、混み具合がわかるとともに先生達も児童がどこにいるのか一目でわかり安心・安全な空間になっています。落ち着いて読書したい児童には壁際的小スペースで、気になる本を見つけたら丸椅子へ腰かけて、ゆったりと本を読みたい児童はソファのあるくつろぎスペースで。それぞれ児童にあった空間を用意しています。



## お昼の読み聞かせ

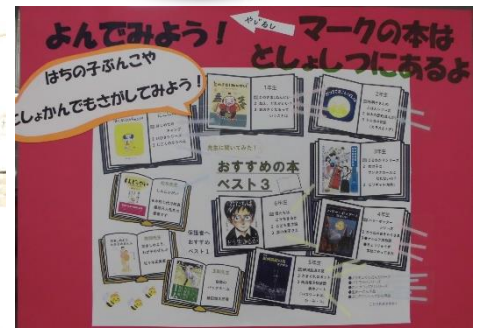
### 読み聞かせに集まれ!

図書室内や室外で、昼休憩に読み聞かせを行っています。あたたかい朗読の声とひびきで自然と児童が集まります。児童は紙芝居も大好きです。

また、朝の10分間にも読み聞かせをし、読み聞かせリクエストアンケートを実施したり、読んだ本を図書室に配架したりしています。その本は、常に貸し出しされています。



この他に、府中中央小学校では、「図書室の利用マナー」について図書委員と話し合ったり、必要なマナーを掲示したりしています。司書教諭とも連携し、「児童からの本のリクエスト」を募り、お返事コーナーを設けています。本を通して、児童も教職員も保護者も地域もみんな自ら伸びる工夫を考え、人と人がつながるよりよい図書館の環境づくりを進めています。



### 図書室に行けば、何かがある!わくわく・発見!

それは、児童が自ら伸びようとする姿、生きた言葉が行き交う人と人との集まりの場所!